

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



自社ブランドオイル SAKURA Needs

- 本社所在地：大阪市平野区加美北7-7-37
- 事業概要：潤滑油の製造販売
 - ・オリジナルオイル、PBオイルのOEM
 - ・少ロット多品種の製品の製造
 - ・マニアックな製品の開発製造
- 常時使用する従業員：20名
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：20億円
(2024年5月期)
- 法人番号：3010001183352
- Web：https://sakuraseiyusho.com



代表取締役
川口 達夫

人生最大の幸せは、仕事を道楽にしているかのように楽しむこと 生涯現役で楽しく働いてもらいたい

櫻製油所は創立89年、エンジンオイルを中心とする潤滑油の製造から配送まで一貫してこなす企業です。自社ブランド・OEMの少量多品種生産に強みを持ち、環境問題・サプライチェーンの分断など外部環境の変化を見据え、エコ・技術革新に取り組んでいます。多様化の時代、社員の国籍は関係なく「仕事は人生に価値、生き甲斐を与えてくれる」「誰もが会社に役立っていると感じてほしい」「皆が違う立場でリーダーとなり、力を活かせる」企業にしますと、ここに宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高達成に向け、年率20%程度の成長を目指す。海外展開により生産力・人材力を強化、世界に向け販売する。



課題

- ①日本の石油元売り企業の工場閉鎖が増え、供給原料が他の業界と同様に減る可能性がある。
- ②海外で生産した製品を日本・世界に配送するインフラ整備
- ③本社が手狭で、生産量が増えた時の事務処理パワー不足
- ④マレーシア工場と本社とのシステム相互連携

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①マレーシア企業をM&A、海外に進出
生産量は、現在の本社工場の10倍以上を目指す
- ②海外生産はBCP対策にもなり安定した生産が期待される
- ③現地の若い技術者は、日本の高性能技術を吸収しようと意欲が高く、成長が見込まれる。
- ④マレーシアの上場企業がマレーシア工場に30%出資。
資金と販路の獲得&シナジー効果が生まれる
- ⑤マレーシアの上場企業と協業し、新しい販売先の開拓

実施体制

- マレーシア工場の品質を向上させる為、
- ①大阪本社から工場長をマレーシア工場に派遣 OJT研修
 - ②マレーシアの現地社員の採用・育成・本社工場にて研修
 - ③ITを駆使し、生産管理システム・販売管理システムの向上
現地工場と連携することにより一元管理体制を築く
 - ④コンタミ（異物混入）の無い配管、攪拌機に入れ替える
 - ⑤検査設備を充実させる

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです